

2019年

7月13日(土)

13:30~16:30

(受付開始 13:00)

@ 梅田

市民参加型
ワークショップ

新しい医療と、 くらし

～再生医療のあるべき未来像～

iPS細胞を利用した「再生医療」が、いよいよ現実味を帯びてきました。ニュースや新聞で取り上げられるにつれ、さまざまな期待が高まっていますが、一方で、倫理観、宗教観、人としての尊厳などの観点から、慎重論も出ています。私たちの社会は、こういった次世代医療のあり方を考える時、どのような論点を考慮すべきなのでしょう？異なる意見や価値観がある場合、どのようにその意見をすり合わせていけるのでしょうか？ちょっと先の未来を一緒に考えてみませんか？

今回お招きしている専門家

再生医療分野の研究動向に詳しい

八代嘉美さん

(神奈川県立保健福祉大学イノベーション政策研究センター 教授)

再生医療分野の社会的課題に詳しい

標葉隆馬さん

(成城大学文芸学部 准教授)

プログラム(予定)

- 13:30 ワークショップ開始
みんなで考えてみる時間
- 14:30 休憩
- 14:40 専門家からのコメント
- 15:00 もう一度みんなで考えてみる時間
- 16:10 まとめ
- 16:30 ワークショップ終了

進行

八木絵香(大阪大学 CO デザインセンター 准教授)

開催日時

2019年7月13日(土) 13:30~16:30(受付開始 13:00)

場所

UMEDAI 大阪・梅田会議室 UMEDAI-05(大阪市北区茶屋町 1-27 ABC-MART 梅田ビル7F)

定員

25人程度

参加費

無料

対象

高校生以上であれば、どなたでも(※託児サービスなどはありませんが、お子さまの同伴も可能です。)

申込方法

ウェブフォームよりお申し込みください

申込締切 2019年6月30日(日) 17:00

または、ワークショップ事務局宛

にメールをお送りください。

<https://forms.gle/nUZRNDKiLTqg5LNq6>



主催：公共圏における科学技術・教育研究拠点(STIPS)

共催：大阪大学 CO デザインセンター

後援：日本再生医療学会、大阪大学 21世紀懐徳堂

※このワークショップは、日本学術振興会 課題設定による先導的人文学・社会科学研究推進事業(領域開拓プログラム)

「RRIの新展開のための理論的・実践的研究-教育・評価・政治性に注目して(研究代表者：標葉隆馬)」の支援のもと開催します。

問合わせ先
& 申込先

ワークショップ事務局

(大阪大学 CO デザインセンター内)

✉ stips-info@cscd.osaka-u.ac.jp